

情報科学習指導案

科 目	授業学級	授業場所	使用教科書	授業者
社会と情報	1年3組（普通科）36名 （男子18名，女子18名）	1年3組	高校社会と情報 （実教出版）	川畑 勉

1 単元名

第3章 情報安全

2 単元の目標

- (1) 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させる。
- (2) 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して，情報を収集，処理，表現させる。
- (3) 効果的にコミュニケーションを行う能力を養い，情報社会に積極的に参画する態度を育てる。個人の責任やネチケットについて理解させ，実践する態度を養う。

3 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
情報や情報社会に関心を持ち，身のまわりの問題を解決するために，自ら進んで情報及び情報技術を活用し，社会の情報化の進展に主体的に対応しようとする。	情報や情報社会における身のまわりの問題を解決するために，情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて，思考を深め，適切に判断し表現している。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技術を身に付け，目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っている。	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け，社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。

4 単元の指導計画（全8時間）

6 時 間	・個人による安全対策 ・暗号化 ・著作権	暗号化やフィルタリングなどの安全対策について，個人・組織・法規それぞれの面から理解させる。また，著作権の概要や例外規定などに触れ，今後の著作物との関わり方について考えさせる。
2 時 間	・総合演習 【本時1/2】	実際の事例から，その原因や背景あるいは今後の対応について考察をさせる。また，自分の生活に照らし合わせることで，情報の扱いについて主体的に参画する態度を養う。

5 生徒観

明るく元気のあるクラスである。集中力はあるが，もっと持続すればより高いレベルに達すると思われる。男子より女子の方が，地道に努力するまじめな生徒が多い。

6 指導観

社会においては，ネットに関連したトラブルや事件が後を絶たない。県のネットパトロール事業も昨年同様行われる中，本校においてもトラブルの未然防止や情報モラル育成は，継続して取り組むべき事項といえる。外部講師による情報モラル講座とともに各授業でも情報モラル指導が必要であり，「情報」の授業においては，5年前から情報モラルの班別学習などに取り組み，情報モラルを身に付けた，より良く生きる生徒の育成を図ってきた。常に社会との関わりを意識させながら，更により良く生きる生徒の育成が図られると考えている。

7 本時の実際

(1) 本時の目標

実際の事例から、その原因や背景あるいは今後の対応について考察することができる。また、自分の生活に照らし合わせることで、情報を主体的に扱う態度を養うことができる。

(2) 本時の展開

過程	生徒の活動	指導上の留意点(※)と評価方法(◇)
導入 (5)	・既習内容の確認をするとともに、本時の学習の目的を知る。	※個人情報、安全対策、著作権など既習事項を再確認させる。 ・授業プリント配布 (授業プリント①)
展開1 (20)	テーマ ¹ 「勉強にネットやアプリを活用しよう」 ①今まで活用した例を挙げよう。 付箋(2分) → 台紙 → 意見交換 → 発表 ②どんなことに注意すべき？ 意見交換 → 台紙 → 発表 ③まとめ ・発表班以外の意見を取り上げるとともに、 <u>著作権に触れないか、ネットの信頼度などについて考える。</u>	※3～5人の班を作る。 ※リーダー、発表係を決定させる。 ※班ごとに台紙(授業プリント②)・付箋紙を配布する。 ※テーマを板書する。 ※意見交換の際は、机間指導を行い、適宜、意見交換活性化の助言を行う。 ◇他の意見を聞く姿勢 [関心, 思考]
展開2 (20)	テーマ ² 「バカッターはなぜ絶えないか」 ①このようなことはなぜ起こる？ ②どんなことに注意すべき？ 付箋(2分) → 台紙 → 意見交換 → 発表 ③まとめ ・発表班以外の意見を取り上げるとともに、 <u>「仲間同士」と「世間」とのギャップや「聞く言葉」と「視覚的な言葉」のちがいについて考える。</u> ・③まとめを記入する。	※再度、既習事項の確認をさせることでより深く認識させる。 ◇科学的な見方 [思考] ◇文字としてのまとめ [表現] ※テーマを板書する。 ※まとめサイトのコピーを配布 (授業プリント③) ※意見交換の際は、机間指導を行い、適宜、意見交換活性化の助言を行う。 ◇他の意見を聞く姿勢 [関心, 思考] ※再度、既習事項の確認をさせることでより深く認識させる。 ◇科学的な見方 [思考] ◇情報を扱うための基礎的な知識 [知識] ◇文字としてのまとめ [表現]
まとめ (5)	・台紙の提出。 ・班の解消と後始末をする。	※本時のまとめと次時の予告をする。 ◇情報を扱うための基礎的な知識 [知識] ◇意欲的に意見を聞く姿勢 [関心, 思考]